



**気候変動分科会
立ち上げについて**

江沢孝太郎

2021/12/15

自己紹介



- 2013年にママノチョコレート創業
 - エクアドルのアマゾン地域の約80の農家と直接取引
 - 農薬不使用、アグロフォレストリーカカオのみを扱う
 - 赤坂見附に店舗、青梅市に工房
- 市民活動
 - 「ゼロエミッションを実現する会」にて自治体への気候変動対策強化を提案中
 - 9/1 2030年における中野区のCO2削減目標の早期達成とさらなる削減努力について→ 議会採択
 - 12/4 中野区酒井区長と区民の気候変動トーク ～中野区はCO2ゼロをこう達成する！を主催、実施し100名が来場。

MAMANO
CHOCOLATE

気候変動に関する取り組みの知見を交換する
場とし、2050年よりも早期にCO2を目指した
い。



2022年1月下旬～2月上旬に、
参加企業複数社でパネルディスカッ
ションを開催する



パネルディスカッションテーマ例

- 自社のゼロカーボン戦略と課題(大企業、複数社)
- ゼロエミッション社会に向けたチョコレートメーカーの役割(専門家)
- カカオ労働者と気候変動の関係(専門家、ジャーナリスト)
- 高校生・大学生で気候変動に関わる方のプレゼン
...etc.



【COP26】森林破壊を2030年までに終わらせると100カ国超が署名

COP26: World leaders promise to end deforestation by 2030

<https://www.bbc.com/news/science-environment-59088498>

取り組みの内容

資金の一部は、被害を受けた土地の修復や山火事への対処、先住民族コミュニティのために発展途上国に提供されず、28カ国は、食品やパーム油、大豆、カカオなど農産物の国際取引のための森林伐採をやめると約束する見通し。関連切り倒して動物の牧草地や植物の栽培地を作ることが行われている。



paper

Climate Change Impacts on Cacao: Genotypic Variation in Responses of Mature Cacao to Elevated CO₂ and Water Deficit
<https://www.mdpi.com/2073-4395/11/5/818>

Climate change impact on cultivated and wild cacao in Peru and the search of climate change-tolerant genotypes
<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/full/10.1111/ddi.13>



気候変動分科会目的



気候変動分科会目的

